

特集

医療事故調査制度と 看護管理者の役割

将来の安全な医療を目指して

医療事故の原因究明と再発防止を図ることを目的に、2015年10月に「医療事故調査制度」が開始されました。約2年半が経過し、徐々に事例が重ねられつつあります。本特集では、「予期せぬ死亡事例」を対象とした同制度の概要やこれまでの成果、医療事故調査の必要性についての考え方を共有し、看護管理者の具体的な取り組みにも学ぶことで、今後の医療安全体制の構築につなげていきます。

